

## 理事長祝辞

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。

また、ご家族並びに関係者の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。併せまして、本日の入学式にご列席下さいましたご来賓の皆様方に厚く感謝を申し上げます。

先ほど、652名の新入生の皆さんの入学が、学長から許可されました。

皆さんを県立広島大学の一員としてお迎えできましたことを、役員、教職員一同、大変嬉しく思います。

新たな門出を迎えられました皆さん。新生活に思いを馳せ、期待に胸を膨らませておられることと思います。これからの大学生活は、一言で表すなら「自由と責任」です。大学で学ぶ内容も、時間の使い方、人との関わり方も、その多くを、皆さん自身の自由な意志で決定していくこととなります。

興味のある学問分野を深めるため、“勉学に没頭する自由”。

理想とする自分の実現に向け、“様々なことへチャレンジする自由”。

“生涯の友となる仲間をつくる自由”。

この自由は、皆さんの可能性を大きく広げるものであり、ご自身の将来に向け、様々な選択を重ねて、有意義に過ごしてもらいたいと願っています。

一方で、自由には常に「責任」が伴います。自らの選択や行動が、周囲や社会に影響を及ぼすことを自覚し、何事にも誠実に取り組む姿勢が大切です。

この「自由と責任」の両立こそが、皆さんを大きく成長させる原動力となるでしょう。「自由と責任」の中で、大学生活をいかに過ごすか、しっかりと考えていただきたいと思います。

さて、皆さんは、これから広島、庄原、三原のそれぞれのキャンパスで学び、多くの友人や教職員、地域の方々と関わり、様々な経験をされることと思います。

多くの人と関わる中で、今までにない新しい知識や多様な価値観に触れることになるでしょう。様々な知識や考えを知る中で、自分とは異なる考え方を受け入れる柔軟性を身につけるとともに、自らの視野を広げ、自身の考え方や信念を築いていってもらいたいと思います。

また、時には、困難に直面することや失敗することもあるでしょう。そのような時こそ、成長の機会だとポジティブに捉えてください。困難や失敗は、皆さんを大きく成長させる貴重なチャンスになります。卒業する時には、一回りも二回りも、大きく成長しておられることを望んでいます。

大学生活は、皆さんの人生で貴重な、自由溢れる期間です。あらゆることに挑戦し、将来大きく羽ばたくための力を育ててください。

県立広島大学は、皆さんの積極的な学びと充実した大学生活を全力で応援することをお約束いたします。

本日は、誠におめでとうございます。

令和8年4月3日  
広島県公立大学法人 理事長 鈴木 典比古